

暮らしを守り、安心・安全な市政を

私はこれまで、生活保護、水害対策、公園整備、観光施策、交通渋滞対策、中央公民館のバリアフリー化などについて、市議会の一般質問や市との交渉などを行い、要求実現めざし取り組んできました。引き続きみなさんと力を合わせがんばります。

生活保護への支援始まる

お金がなく、住む家がない急迫の場合は職権で保護しなければなりません（生活保護法）。市議会では一般質問を行い、市と交渉するなかで、市はカプセルホテルを借り上げ一時的に住いを提供したり、当面の生活費を貸し出すなど、生活保護受給に向けた支援が行われています。

小仙波町2丁目市有地公園整備へ

小仙波町2丁目の水害対策について市は、日高県道下に雨水管（内径1・2m）を埋設。今後は第一小学校校庭地下に雨水貯留施設を計画し、水害対策を講じると答弁。郭町浄水場南側の小仙波町2丁目市有地（4343㎡）は湧水、せせらぎがあり、自然を生かした公園を整備していくと答弁。

中央公民館のバリアフリー化へ



安全で利用しやすい施設に改善するよう12月市議会でも一般質問しました。市はエレベーターは和室部分に設置するのが最善策で3000万円程度で可能。施設の老朽化対策にあわせ計画に沿って順次進める。トイレを暖房洗浄機能付への交換は公民館全体の老朽化への対応が必要で順次進めると答弁。消防局から指摘されている防火区画の設置は関係課と協議し改善に努めると答えました。

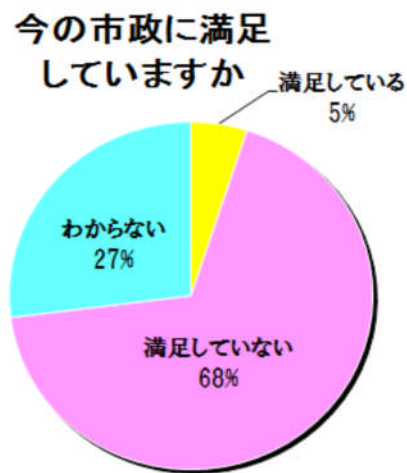
いまの市政に満足していない68%に 市民アンケートから見える暮らしの不安

市民要求アンケートのご協力ありがとうございました

日本共産党議員団がおこなった市民アンケートに約600通の回答がありました。

一番の不安は「健康や医療に関すること」が351人、次いで「老後のこと」322人、「税金など公共負担」が255人で、市民税や国保税、介護保険などが負担になっていくことがあらわれています。また、「子育て・教育に関すること」に173人が不安と答えています。

アンケート結果の詳細はホームページで報告しています。



新年おめでとぅございます

新しい年を迎え、みなさまのご健勝とご多幸を心からご祈念申しあげます。

生活が苦しい、仕事が見つからないなど、さまざまな相談が寄せられています。昨年暮れにアパートを経営

する大家さんと、60過ぎの借主が一緒に相談にいられました。大家さんが借主が体を壊し働きなくなり、家賃を払ってもらえない。ご本人も生活できない生活保護を申請したいとの相談があり、さっそく市と相談

生活保護を申

請し、社会福祉協議会から生活費を借りられることになり、「助かった、ありがとうございます」と喜んでおられました。今日の深刻な経済状況のもとで、病気もちのお年寄りなど、弱い方々が真っ先に犠牲になる社会・政治のあり方がいま問われています。あらためて、憲法25条の「全て国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」規定とのあまりにも大きな隔たりを感じます。



国民の苦難軽減に力を尽くす立場で

年頭にあたって、日本共産党の立派の精神である「国民の苦難の軽減に力を尽くすこと」この立場に立ち、いのちと暮らしを守る政治の実現のために、全力で奮闘する決意です。みなさんのご支援を心からお願いたします。



<プロフィール>

市議会議員4期、市議会運営委員、建設常任委員、党市議団長。文教常任委員長、スポーツ振興審議会会長などを歴任。妻と長女3人で三久保町在住。

もと やま しゅういち
本山 修一 議会報告 2011年 No.1

日本共産党 市議会議員

市政・生活相談 ~お気軽にご相談下さい~
自宅 川越市三久保町24-46 / 電話 224-8752 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>